

整形外科における研修の目標、方略(方法)及び評価

1 独自の研修目標・目的			
四肢外傷, 関節疾患の基本的理解と治療。			
2 整形外科研修の特徴			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 四肢の骨折・外傷, 救急措置 ・ 股関節を中心とした関節外科, 一般整形外科 			
3 研修の目標・目的達成のための方略・方法			
整形外科部長(整形外科専門医)1名, 整形外科医長(整形外科専門医)2名, 医員(整形外科専門医を含む。)2名の指導医のもと研修を行う。			
4 目標達成の評価			
病棟師長, 直属整形外科医長ないし整形外科部長が総合評価を行う。			
5 検査			
適宜			
6 カンファランス			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎朝(8:45~9:15)カンファランス ・ セミナー, 整形外科各種研究会(骨折, 股関節, 手, 肩, 小児, 膝, 脊髄)参加, 学会参加等 			
7 週間スケジュール			
	午前	午後	夕方
月	モーニングカンファランス 回診	書類作成, 総回診	抄読会 術前カンファランス
火	回診, 手術	手術	術後管理
水	モーニングカンファランス 回診	各種検査	カルテ管理 ほか
木	回診, 手術	手術	術後管理
金	モーニングカンファランス 病棟回診	リハビリ回診	症例検討
※ 他, 救急外傷は毎日適宜。			
8 研究活動等			
宮城骨折研究会主催, 各種研究会, 学会発表			